

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2009. 5. 19

No. 11

就職支援員に谷口先生お願いする



今年の就職戦線は本当に厳しくなりそうですが、だからこそなおのこと広く多くの企業に本校からの採用を頂くよう、企業開拓が必要です。そこで本年もそうした企業開拓を頂く就職支援員の先生をお願いしました。以前本校の工業科にお勤めいただき、ここ数年毎年お願いしている谷口先生に今年もお願いすることになりました。

昨年私が定時制にいたときも、谷口先生に新たに開拓いただいた辰野のある企業に定時制の生徒をお願いすることが出来大変助かりました。その会社は当時ちょっと見では規模はそれほど大きくないように見えてましたが、内部を拝見すると設備も業績もしっかりしておりお勧めだと言われたものです。

これまで本校とはあまりご縁が無く規模はそれほど大きくなくとも優良企業はこの近辺にも沢山あるはずです。谷口先生のご協力を頂きつつ新たな開拓により、本年も何とか希望者全員の進路実現が出来ればと思っています。

職場訪問報告 1



先日ずく出せ修行の希望があった地元の会社に、ずく出せ修行のお願いがてらに、今年の求人見通し等をお伺いしてきました。この会社は毎年この事業への協力をお願いしており、昨年もこの事業に参加した女子生徒が採用されたとのことです。

会社の状況はまだ経済的に不透明なところがあり、明確な方針は立ててはいないが 6月19日までに職安に本年度の求人数を出さなくてはならないため、現在各事業部に採用要求を調査中で6月3日までに方針を確定する予定とのことでした。多分他の企業さんも同じような状況かと思われます。

内々の話として、これまでの繋がりもあり地元の学校から若干名は採用したいとのことでした。2月頃の底は脱しつつあるが、まだ本格的な回復傾向があるとも断定できないが、派遣の方には皆やめていただいたために、現在は仕事も若干増えて来、不足感が出て正社員が休日出勤をしなくてはならないような状況とのことです。

なお採用に当たっては「日常の、人としてあたりまえのことが出来ることが前提で、**この会社には是非入りたいという生徒を採用したい**」と話しておられました。

極めて厳しい就職戦線が予想される中で、全ての会社がこの様なわけにはいかないと思いますが、少し光明が差した思いで内心安堵感を覚えて帰って来ました。

ずく出せ修行体験希望の出た会社を順次まわり、採用ののこともお願いしようと思っていますので、体験希望者は早めに提出してください。出来たら出来るだけ入りたい会社を挙げてもらえば、進路にも繋がりやすいと思います。